

第57回町別野球大会

桂町2連覇!!

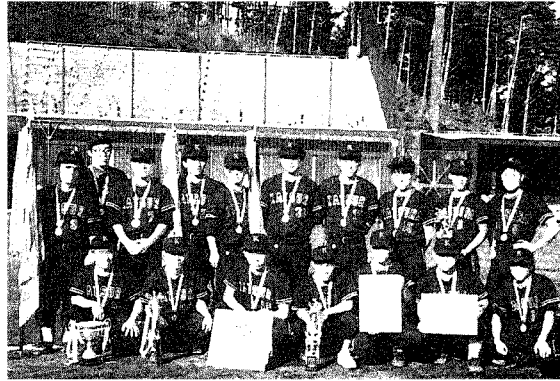
今年で五十七回を迎えた町別野球大会は、市内各地の精鋭二十五チームの参加により、八月十三日、二十七日、九月三日、十日の四日間にわたって開催されました。

あいにくの雨で、二週間延期をしましたが、選手達の白熱したプレーに家族や地元の人達が熱い声援を送り大変盛り上がりを見せた大会でした。好ゲーム、好プレーが続出する中、前年度の覇者桂町チームが、機動力を生かした確実な試合運びで圧倒的な強さを見せ、見事二連覇を達成しました。

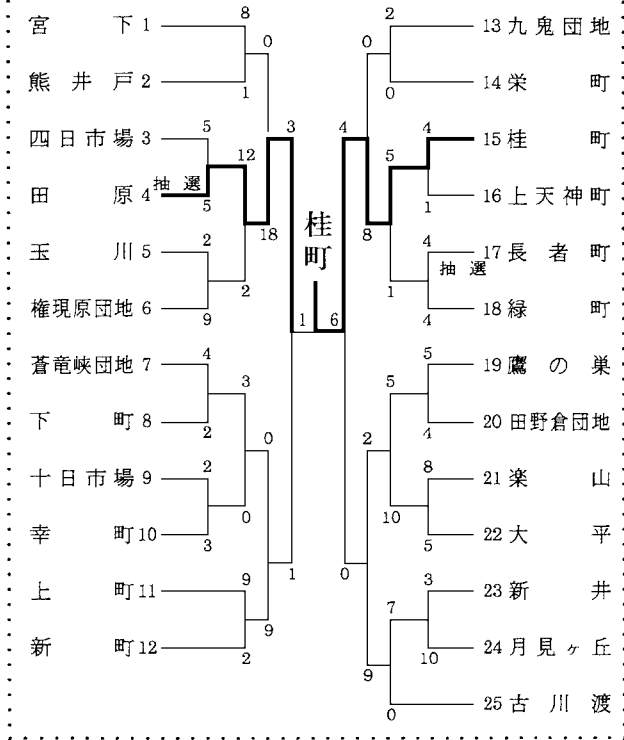
成績及び個人賞は、つぎのとおりです。

優勝 桂町チーム
準優勝 田原チーム
第三位 月見ヶ丘チーム
〃 上町チーム

個人賞
最優秀選手賞 佐藤輝正(桂町)
最優秀投手賞 志村公夫(桂町)
打撃賞 志村俊広(桂町)
敢闘賞 藤江昇(田原)



第57回都留市町別野球大会結果



「思いやりは
きっと返ってくる」
赤い羽根共同募金にご協力を
募金期間
10月1日～12月31日
十月一日から、「赤い羽根」共同募金運動が始まりました。
住みよい地域社会をつくるため、お互いに困ったときは助け合う、そんな心を表したのが赤い羽根です。
みんなのしあわせのために
ことしもご協力をー

アツという間に……一年

ジェームズ・インク



都留に来て、アツという間に一年が過ぎました。この一年間、英語指導助手としての役割が無事に果たせたことは、市民の皆さんのおかげと、あらためて厚くお礼を申し上げます。この一年、私が出会った様々な特徴と性格を持つこの都留市のたくさんの方々のおかげで、私は日本と日本人をより深く理解することが出来、本当に感謝しております。

色々な行事に参加させてもらいましたが、やはり大変勉強になりました。侍や奴さんの役をし、大名行列にでました。お神輿(みこし)をかつぎ私の住んでいる田原の町民と交流を行いました。こういうふうには汗をかき苦労を共にしたことによって文化的なギャップを解消したという気が私はします。

もちろん中学校の授業の中でも国際交流を行っています。それ以外にもスポーツ、学園祭、学年遠足、クラブ活動、職員の一休会というマンツーマンのふれあいに「国際化」が籠(こも)っています。市役所のボーリング大会やソフトボール大会にも挑戦しましたが、恐らく誰の役にも立たなかったのに私の記憶に残るのは何かといえはやはりふれあいそのもののなのです。

新元号を迎えたこの一年の大成功というか、要するに私がほこりに思うことは何かというところ、おおよそ「受け入れ」という言葉に尽きると思います。来日したばかりの頃に比べたら「アツ外人だ」と驚いて指でさす人が少なくなってきたわけですね。こういう承認から出発するならば本格的な「国際化」はもう時間の問題ではないかと私は思います。この目標を達成するために私が何か良い役割を果たせるなら、満足に帰国できると思っています。今年もがんばります。